

農業委員会広報誌

みどりのこだま

臨時号

発行所: 大津市農業委員会

令和6年12月15日発行

大津市御陵町 3 番 1 号

みどりのこだま編集部

TEL (077) 528-2680

大津市農業委員憲章(抜粋)

大津市農業委員は

- 一 農業・農村・農業者の代表者として、新基本法農政の推進に努め、市民の期待と信頼に応えます。
- 一 食料の自給率向上のため、適正な農地行政に努め、優良農地の確保と効率利用を進めます。
- 一 意欲ある担い手を育成確保し、望ましい農業構造を実現するため、農用地の利用集積と集団化に努めます。



去る一〇月二十三日、濱田博之農業委員会会長が佐藤大津市長に「農地等の利用の最適化推進施策等に関する意見書」を提出しました。大津市における農業の現状を説明したほか、内容について意見交換を行いました。

大津市長へ意見書を提出しました

【意見書の主な要望(重点項目)】



(一) 持続的・安定的な農業経営のための各種支援

物価高騰の影響は、農業に関する燃料・資材等にも及んでいる。農業者の経営が安定するように、国だけでなく、市でも独自に農業者への支援策を検討してほしい。

(二) 遊休農地の発生防止・解消に向けた取り組みの推進

農業委員会では農地パトロールや利用状況調査等の対策を講じているが、市でも農地の再生と有効活用を図る仕組みづくりを検討し、対策を考えてほしい。

(三) 有害鳥獣被害の撲滅に向けた被害防除対策の強化

近年被害が深刻になってきているので、駆除施策について積極的に取り組んでほしい。集積された農地においては、担い手の負担軽減のために、防護柵等の設置要件の緩和など、施策の整合性を図ってほしい。

【その他の要望】

担い手への農地利用の集積・集約化

● 担い手の育成

- ・意欲ある担い手への集積の促進及び認定農業者への継続的かつ安定的な農業経営に繋がる各種支援や助成金の導入

- ・利用権設定等促進事業の廃止による農地中間管理事業の活用についての周知啓発

● 地域計画策定と実現化の推進

- ・策定に向けた取り組みへの継続的な支援
- ・未策定の地域への働きかけ
- ・策定後の継続的な取り組みの見直しと策定した計画を実現するための支援

- ・事務的経費の支援

● 女性農業者グループへの支援

- ・研修機会の充実や異業種連携への支援
- ・女性農業者の交流の機会の確保
- ・積極的に農業に参加できる環境の整備と活躍支援

遊休農地の発生防止・解消

● 市民農園制度の活用

- ・運営実態に即した開設方式への移行

- 市街化区域内農地の有効活用に向けた生産緑地制度の検討

新規参入の促進

● 新規就農者の確保・育成

- ・本市で新規就農してもらうための広報活動
- ・相談窓口の明確化

- ・外部と連携した新規就農者の確保策

● 新規就農者への支援体制の構築

- ・指導者の確保
- ・経営や技術など総合的な支援体制の確立

体制整備

● 女性農業者が活躍できる環境づくり

- ・農業委員への女性登用にに向けた働きかけ

● 農業委員会組織の充実

意見書の詳細は、大津市ホームページの農業委員会のページでご覧いただけます。

編集後記

厳しい寒さが続き、春が待ち遠しくなります。

農業に従事される皆様やご家族様におかれましては、この季節、どうぞお身体を大事に、暖かくしてお過ごしください。(小谷)

みどりのこだま編集部

委員長 濱田 博之

委員 万木 已壽

小谷 英利

上野 壽久

読者の皆様のご感想をお聞かせください。

今年もたくさんのお力添えを賜り

ありがとうございます。

農業委員一同、これからも

農業に携わる皆様のお声を外に届けられるように努めてまいります。

